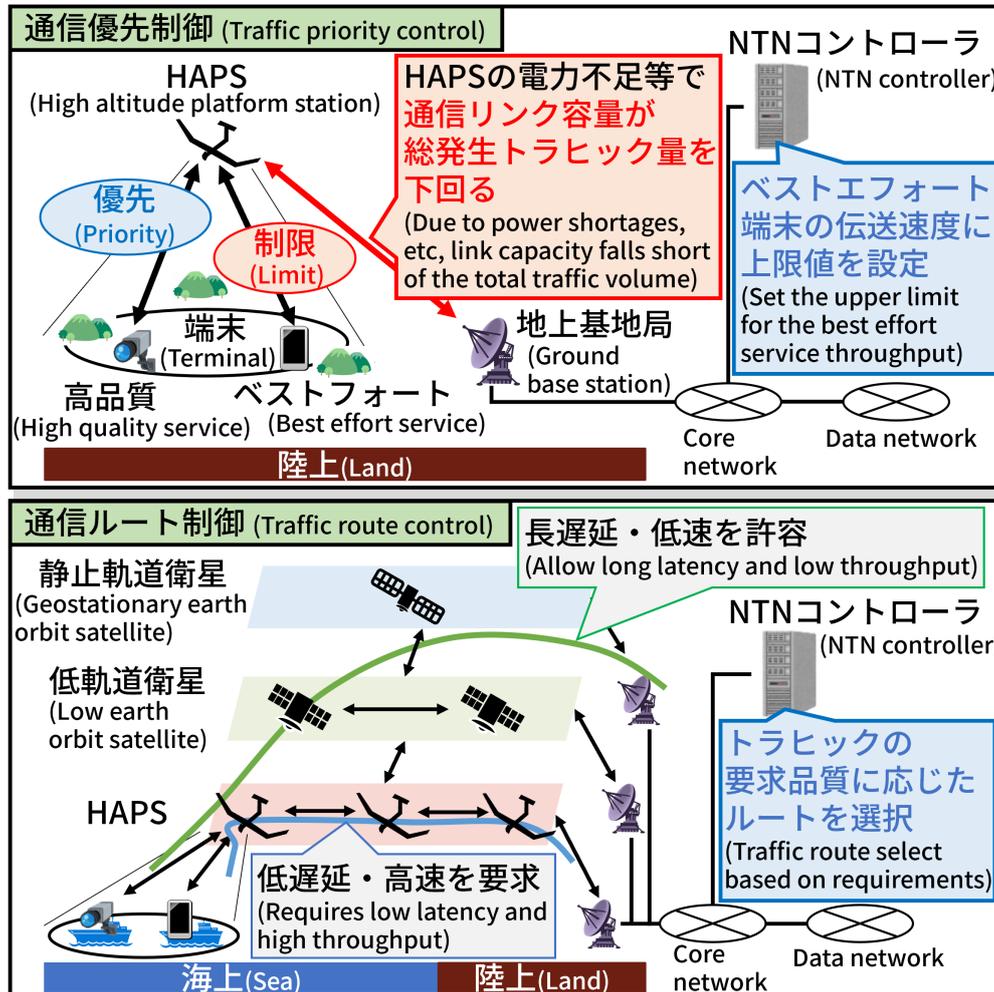


非地上系ネットワークのサービス品質向上技術

HAPSと衛星でカバレッジ拡大したモバイル通信のサービス品質を向上します

#顧客体験価値向上 #レジリエンス #地方創生



///技術課題

非地上系ネットワークは降雨によるリンク容量の変動やリンクごとに大きく異なる伝搬遅延などでサービス品質が低下します。

///研究目標

非地上系ネットワークの活用によりサービス提供可能エリアを拡大したモバイル通信の品質を向上させることで、新たな需要を開拓します。

---要素技術

容易に状態変化する非地上系ネットワークに対し、ユーザ端末（セッション）毎の最大伝送速度と通信ルートを、ネットワーク状態やサービス要求品質に応じて制御する独自技術で高品質が要求されるサービスの品質確保

---市中技術差異点

コントローラで集めたネットワーク状態やサービス情報を用い、天候影響などによるリンク容量変動に追従した通信優先制御や通信ルート制御をサービスの要求品質に応じて実施し、要求品質を満たすトラフィックを増加

---適用ビジネス

情報通信業において、非地上系ネットワークを利用したモバイル通信サービスに適用。海上や被災地など現在はモバイル通信のサービス提供が困難なエリアに対し、上空からの通信エリア形成によるサービス提供を実現。本技術は、上記エリアに提供するモバイル通信サービスのサービス品質を向上。（本技術の確立予定時期：2027年）[市場規模：180億円程度]